

令和4年5月11日

新型コロナウイルス陽性者の発生について（最終報告）

—終息について—

2022年4月30日に職員1名、患者2名発生した院内の新型コロナウイルス感染につきまして、感染対策を強化しながら3階病棟の入院患者様や職員にスクリーニング検査を行いました。新たな発生がなく5月11日をもって終息といたしました。

停止していた新患の外来診療や当該病棟への入院も再開し、通常運営に戻しています。

この度は患者様、ご家族、関係者の皆様に多大なご心配とご迷惑をおかけいたしました。今後も職員一同、感染防止対策に努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

国立病院機構箱根病院 院長 今井 富裕